

1. 各種委員会・部会報告

① 介護保険推進委員会

平成 27 年 4 月 1 日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページに掲載するほか、介護報酬改定等研修会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告するとともに、調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、平成 27 年 4 月 1 日の介護報酬改定にともなう加算取得方法に関する研修会を事前に会員事業所から加算内容についての疑問点などの意見を取り入れ開催した。そのほか、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護保険 推進委員会 (6回)	6月4日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 12名 県庁1名
	7月28日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度事業について ①調査研究事業 2. その他	県老協 7名 県庁1名 調査会社 1名
	8月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度事業について ①調査研究事業 ②研修会 2. その他	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	11月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度事業について ①調査研究事業 ②研修会 2. その他	県老協 7名 県庁1名 調査会社 1名
	11月24日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度事業について ①調査研究事業 ②研修会 2. その他	県老協 9名 県庁1名 調査会社 1名
	1月25日	県福祉センター	<報告事項> 1. 厚生労働省との勉強会について <協議事項> 1. 平成 28 年度事業について 2. その他	県老協 8名
調査研究事業			介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査	

平成 27 年 介護報酬改定 にともなう加 算取得方法に 関する研修会	1 月 25 日	県福祉センター	1. 『特別養護老人ホーム・ショートステイについ ての加算取得方法』 介護保険推進委員 宝塚栄光園 施設長 赤井祐氏 2. 『デイサービスセンターについての加算取得 方法』 介護保険推進委員 かるべの郷さざんか 施設長 藤森博氏 介護保険推進委員 白鳥園施設長 森本重治氏	174 名
---	----------	---------	--	-------

② サービス評価委員会

会員特別養護老人ホームのサービス水準の向上を支援することを目的に、本年度は評価 14 施設と再評価 2 施設を訪問し、サービス内容の改善方法やサービスの質の向上について助言等を行うとともに、利用者のサービスの選択に資することを目的として、客観的な評価結果を報告書にまとめ一般に公開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
班長会議	4 月 24 日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス評価事業について <ul style="list-style-type: none"> ・班長の役割について ・タイムスケジュールについて ・委員心得について 2. 平成 27 年度のサービス評価事業のあり方 <ol style="list-style-type: none"> ①委員名簿・班構成 ②平成 27 年度サービス評価事業実施予定施設 ③今年度のすすめ方 <ul style="list-style-type: none"> ・実施施設説明会 ・再評価実施施設説明会 ・委員勉強会 3. サービス評価希望項目について 4. 平成 26 年度サービス評価事業報告書について <ul style="list-style-type: none"> ・よい事例 ・特徴的なサービス事例 5. その他 	4 名
再 評 価 実 施 施 設 説 明 会	6 月 8 日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 実施施設の紹介 2. 概要説明 3. サービス評価事業記入手順について 4. 再評価事業のあり方について 5. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施要綱 ・サービス評価委員名簿 ・当日タイムスケジュール <p>【事前提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設データ ・職員状況（常勤・非常勤、男女） ・利用者の状況 ・サービス評価希望項目 <p>【実施後提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施施設所感文 ・サービス評価事業総括票 <ol style="list-style-type: none"> 6. 実施視察日程について 	2 施設 10 名

			<p>7. 質疑応答</p> <p>8. その他</p>	
実施施設説明会	6月8日	県福祉センター	<p>1. 平成27年度サービス評価実施施設の紹介</p> <p>2. サービス評価事業概要説明</p> <p>3. サービス評価事業記入手順について</p> <p>4. サービス評価希望項目の選び方</p> <p>5. 事前資料などの提出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施要綱 ・サービス評価委員名簿 ・当日タイムスケジュール <p>【事前提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設データ ・職員状況（常勤・非常勤、男女） ・利用者の状況 ・サービス評価希望項目 <p>【実施後提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス評価事業実施施設所感文 ・サービス評価事業総括票 <p>6. 実施視察日程について</p> <p>7. 質疑応答</p> <p>8. その他</p>	13施設 33名
サービス評価委員勉強会	8月11日	県福祉センター	<p>1. 委員・事務局紹介</p> <p>2. サービス評価について</p> <p>3. 実施日並びにタイムスケジュールについて</p> <p>4. 事前資料（現状・課題）の確認方法</p> <p>5. 報告書の作成について</p> <p>6. 委員の心得について</p> <p>7. 『サービス評価事業の意義と活用』 関西福祉科学大学 社会福祉学部長 津田耕一氏</p> <p>8. 各職種別意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各評価項目確認について統一すべきポイント ・実施視察において統一すべきポイント 	24名
評価事業実施施設	9月～1月	各実施施設	<p>サンホームあまがさき、花屋敷栄光園、宝塚すみれ栄光園、芦屋アラベラの家、スプリングテラス明舞、白鳥園、こうろ苑、太子の郷、ゆむら、おおやの郷、おがわの里、聖隷カーネーションホーム</p> <p>〔再評価施設〕清和苑ゆうホーム、すいせんホーム</p> <p>（サービス評価実施報告書参照）</p>	評価 12施設 再評価 2施設
総括会議	3月17日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 平成27年度サービス評価事業について</p> <p>①平成27年度サービス評価事業公表まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特徴的なサービス事例 ・実施施設「良い現状」事例 ・実施施設全体の総評（班長） <p>②再評価実施施設のまとめ</p> <p>2. その他</p>	22名
発行物	「サービス評価事業報告書-平成27年度版-」 (部数) 冊子 800部 (配布先) 会員施設・関係団体			

③ 調査研究委員会

平成 23 年度に実施した調査事業『地域包括ケア時代における老人福祉事業所の地域貢献事業の取り組み』において、会員事業所が自らの事業を核として積極的に地域交流を図るほか介護及び老人福祉の枠を超えた取り組みを実施しているなど、様々な分野にわたって地域性に応じた各種事業を展開していることが明らかになった。

また一方では、「社会福祉法人の地域貢献義務化」の方向性が示された事も踏まえ、平成 27～28 年の 2 カ年をかけて『地域ニーズに即した地域貢献事業の今後の展開』をテーマに掲げ、会員事業所の現状把握を基に、兵庫県内の会員事業所にとって有意義な指標報告とするため、学識経験者を加えた委員会で検討を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
調査研究 委員会 (4回)	5月18日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成 26 年度調査報告について 2. 平成 26 年度事業報告について <協議事項> 1. 平成 27 年度事業スケジュールについて 2. その他	7名
	11月13日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度調査事業について 2. その他	7名
	1月7日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成 27 年度調査報告について 2. 平成 28 年度事業計画について 3. その他	6名
	3月14日	県福祉センター	<協議事項> 1. 「社会福祉法人制度改革をうけての老人福祉事業の目的・展望」集計結果について 2. 平成 28 年度事業計画について ①ヒアリング調査について ②地域サポート型施設普及推進事業について ③スケジュールについて 3. その他	6名

④ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を 4 回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、92 号は「認知症ケアの実践」、第 93 号は「社会福祉制度改革をうけて」を特集し発行した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
編集委員会 (3回)	8月12日	県福祉センター	<報告事項> 1. かけはし 91 号について 2. 平成 26 年度事業報告について <協議事項> 1. 平成 27 年度事業スケジュールについて 2. かけはし 92 号について 3. その他	9名
	9月30日	県福祉センター	<協議事項> 1. かけはし 92 号について 2. かけはし 93 号について 3. 本会ホームページについて 4. その他	8名

	3月9日	県福祉センター	<報告事項> 1. かけはし92号について <協議事項> 1. かけはし93号について 2. 平成28年度事業計画について 3. 本会ホームページについて 4. その他	8名
発行物	「かけはし」 91号・92号・93号 (部数) 2,000部 (時期) 8月・12月・3月 (配布先) 会員施設、関係団体			

⑤ ケアプランリーダー養成・派遣事業委員会

改訂版テキスト「介護老人福祉施設 包括的自立支援プログラム」(平成25年7月発行)を用いて、「包括的自立支援プログラム」を基軸に、会員施設へのケアプランの作成の理念並びに作成手順の浸透を目的に、各ブロックと連携してケアプラン研修会を開催した。加えて、各ブロック研修会の円滑な取り組みを目的とする発展的なケアプランリーダー養成研修会を開催し、各ブロック研修会への『講師派遣事業』を随時実施した。また、ケアプランの質的向上を目指して「ケアプラン作成に係る会員施設実態調査」を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
ケアプラン リーダー養成 ・派遣事業 委員会 (5回)	5月11日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度事業報告について 2. ケアプランリーダー養成研修会について 3. ケアプラン研修会用共通事例の作成について 4. その他	9名
	8月7日	県福祉センター	<協議事項> 1. 各ブロックケアプラン研修会について ①参加者について ②各講義について 2. ケアプラン研修会用事例の作成について ①共通事例演習について ②ICF展開演習について 3. その他	9名
	9月25日	県福祉センター	<協議事項> 1. 第1回ケアプランリーダー養成研修会について 2. 各ブロックケアプラン研修会について 3. ケアプランリーダー養成研修会(2回目) 4. 平成27年度「ケアプラン作成について」会員施設実態調査について 5. その他	9名
	1月8日	県福祉センター	<協議事項> 1. 各ブロックケアプラン研修会について 2. 平成27年度「ケアプラン作成について」会員施設実態調査について 3. 平成28年度事業計画について 4. その他	8名

	3月18日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <p>1. 各ブロックケアプラン研修会について</p> <p>2. 平成27年度「ケアプラン作成について」会員施設実態調査について</p> <p>3. 平成28年度事業計画について</p> <p>4. 平成28年度ケアプランリーダー養成研修会について</p> <p>5. その他</p>	10名
ケアプラン作成に係る会員施設実態調査			<p>調査実施時期：9月</p> <p>調査回答事業所数：154施設</p> <p>調査対象事業者数：225施設</p>	
ケアプランリーダー養成研修会 (年2回)	9月3日～4日	チサンホテル 神戸	<p>【1日目】</p> <p>講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム出石荘 池田和揮氏</p> <p>講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏</p> <p>共通事例概要説明 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏</p> <p>講義③『ケアプランの作成に於ける意識、配慮したい字句について』 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏</p> <p>ブロック研修プログラムについて</p> <p>【2日目】</p> <p>共通事例演習 共通事例演習総括 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム(アセスメントツール)”」 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏</p> <p>共通事例演習（ICF概念） 研修総括 邊見豊氏</p>	24名
	10月7日	県福祉センター	<p>自施設事例演習 研修会の総括 ケアプランリーダー養成派遣事業委員会 邊見豊氏</p>	21名
ブロックケアプラン研修会	※詳細は、平成27年度ブロック助成事業報告書参照			
	ブロック	実施日	場 所	参加人数
	阪 神	11月18日	あそか苑みずほ	28名
	東播磨	12月10日	小野市うるおい交流館エクラ	49名
	姫 路	10月17日	姫路商工会議所	22名
	西播磨	11月19日	赤とんぼ荘	21名
		2月24日	赤とんぼ荘	16名
	但 馬	11月20日	但馬長寿の郷	33名
	丹 波	11月12日	柏原住民センター	25名
淡 路	11月20日	洲本市健康福祉館	36名	

委員派遣 事業	10月17日	姫路商工会議所	【姫路ブロックケアプラン研修会】 講義『ICFの概念と包括的自立支援プログラム』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏
	11月12日	柏原住民センター	【丹波ブロックケアプラン研修会】 講義『ケアプラン作成の理念』 共通事例演習 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏
	12月10日	小野市うるおい交流館 エクラ	【東播磨ブロックケアプラン研修会】 講義『ケアプラン作成の理念』 『ケアプラン作成の基本と留意点』 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏
	11月18日	あそか苑みずほ	【阪神ブロックケアプラン研修会】 共通事例概要説明と共通事例演習の総括 特別養護老人ホーム 瀬戸内ホーム 森安志津雄氏

⑥ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容の研修を企画開催した。特に職員研修においては「認知症ケアの実践」をテーマに更なるスキルアップを目的に3回連続受講プログラムで実施した。また、終末期対応向上研修を県下3箇所で開催し、広く県民参加型の終末期ケア普及フォーラムを実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修委員会 (4回)	4月22日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成26年度事業報告について <協議事項> 1. 平成27年度事業スケジュールについて 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 3. 介護職員等の終末期対応向上研修について 4. 職員研修会について 5. その他	5名
	7月7日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成26年度事業報告について <協議事項> 1. 平成27年度事業計画・スケジュールについて 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 3. 介護職員等の終末期対応向上研修について 4. 職員研修会について 5. 施設長研修会について 6. その他	10名

	9月7日	県福祉センター	<報告事項> 1. 介護職員等の終末期対応向上研修について 2. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について <協議事項> 1. 職員研修会について 2. 施設長研修会について 3. 終末期ケア普及フォーラムについて 4. その他	8名
	12月16日	県福祉センター	<報告事項> 1. 職員研修会（第1回・第2回）について <協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 終末期ケア普及フォーラムについて 3. 平成28年度事業計画について 4. その他	7名
介護支援 専門員 実務研修受講 試験対策 模擬試験	9月6日	兵庫県農業会館	模擬試験 講師による模擬試験ポイント解説 笠松町地域包括支援センター センター長 荒木篤氏	総数 123名 (会員117名 非会員 6名)
施設長 研修会	2月4日 ～5日	神戸 メリケンパーク オリエンタル ホテル	【1日目】 基調報告 一般社団法人兵庫県老人福祉事業協会 会長 石田文徳 行政説明 「介護人材確保・育成にむけての対策について」 厚生労働省 社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室長補佐 菊池芳久氏 実践報告① 「現状把握から見えてきた介護人材確保戦略」 社会福祉法人明照会 理事長 河原至誓氏 実践報告② 「外国人介護人材の受入れと育成について」 社会福祉法人桑の実福祉会 理事長 徳永憲威氏 実践報告③ 「外国人介護人材確保・定着へ向けた取り組み ～労働人口減少社会への対応～」 社会福祉法人普栄福祉会 理事長 濱田和則氏 講演① 「高齢者の尊厳と人権の保障について考える」 金沢大学特任教授・名誉教授 井上英夫氏 【2日目】 講演② 「社会福祉法人制度改革について」 大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 教授 関川芳孝氏	115名

職員研修会 介護現場での 認知症研修会 (3回)	11月4日	県福祉センター	<p>講義 「その方を知る！認知症状の背景を探る」 神鋼ケアライフ株式会社 在宅ケアサービス部 松村ひろこ氏</p> <p>講義・演習 「その方を知り、寄り添う！」 有限会社シニアケア 介護事業部統括責任者 明田博喜氏</p>	64名
	11月30日	県福祉センター	<p>講義 「その方を知る！認知症状の背景を探る②」 神鋼ケアライフ株式会社 在宅ケアサービス部 松村ひろこ氏</p> <p>講義・演習 「その方をチームでケアする！」 ～実際のケアを職種間連携やリスクマネジメント を通して考える～ 有限会社シニアケア 介護事業部統括責任者 明田博喜氏</p>	64名
	1月13日	県福祉センター	<p>講演1 「その方の環境を整える！」 ～認知症の方が落ち着いて生活できる環境について考える～ 近畿大学建築学部建築学科 准教授 山口健太郎氏</p> <p>講演2 「高齢者虐待防止・身体拘束廃止に向けて ～その方の尊厳を考えたケア～」 現高齢者コミュニティケア研究所代表 峯本佳世子氏 神戸女子短期大学 非常勤講師 出口博久氏</p>	68名
介護職員等 終末期ケア 対応向上 研修会 (3回)	8月18日	姫路自治 福祉会館	<p>講義・演習 「老人福祉施設におけるターミナルケア ～実際のケアと職種間連携を共に考える～」 高齢者福祉総合施設ももやま 施設長 田中涼子氏</p>	76名
	8月26日	西宮市民会館		45名
	8月31日	県福祉センター		41名
終末期ケア 普及 フォーラム	2月20日	ホテルクラウン パレス神戸	<p>基調講演 「人生の最期をどのように迎えたいですか？」 ～あなたらしい、穏やかな最期を迎えるために～ 医療法人社団裕和会 理事長 長尾クリニック 院長 長尾和宏氏</p> <p>実践報告① 特別養護老人ホームやすらぎの里 介護支援専門員 田村洋子氏 介護福祉士 岩本憲治氏</p> <p>実践報告② 地域密着型特別養護老人ホーム 千鶴園 看護師 三木昌代氏 介護福祉士 宮本栄子氏</p> <p>実践報告③ 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 介護職員 目木基喜氏 介護職員 河野ちはや氏</p>	289名

⑦ 介護人材確保推進委員会

介護のやりがい、素晴らしさを啓発するため中学生向けのDVDやリーフレットの啓発資材を作成した。就職フェア、施設見学バスツアーの実施などを通して、人材確保を図るため、県との連携を図りながら、新卒者はもちろんのこと中高生から高齢者まで幅広く県民に対して、介護業務イメージアップ作戦を展開した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護人材確保推進委員会 (8回)	4月13日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成27年度事業計画について 2. 就職フェア(姫路会場)について 3. 模擬プレゼンテーション、施設見学バスツアー、事前研修会について 4. 施設見学バスツアーについて 5. その他	8名
	6月17日	県福祉センター	<協議事項> 1. 老人福祉施設就職フェア IN 姫路について 2. 施設見学バスツアーIN 播磨について 3. 介護人材確保支援セミナー3回目について 4. その他	8名
	8月4日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度事業概要について 2. 平成27年度事業の方向性について 3. 就職フェア・施設見学バスツアーIN 播磨について 4. DVD・リーフレット作成について 5. イメージアップ推進員について 6. 平成28年度予算要望について 7. その他	9名
	10月8日	県福祉センター	<協議事項> 1. DVD・リーフレット委託会社選定プレゼンテーション 2. 就職フェア・施設見学バスツアーIN 阪神について 3. イメージアップ推進員について 4. その他	9名
	12月28日	県福祉センター	<協議事項> 1. 就職フェア・施設見学バスツアーIN 阪神について 2. イメージアップ推進員について 3. 平成28年度事業計画について 4. DVD・リーフレットの最終確認について 5. その他	8名
	1月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. DVD・リーフレット最終確認について 2. 就職フェア IN 阪神・施設見学バスツアーIN 阪神について 3. その他	8名

	2月15日	県福祉センター	<報告事項> 1. DVD・リーフレット <協議事項> 1. 福祉事業就職フェア IN 阪神 2. 施設見学バスツアーIN 阪神について 3. イメージアップ推進員について 4. 平成28年度事業計画について 5. その他	7名
	3月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成27年度事業について <協議事項> 1. 平成28年度事業について ①イメージアップ推進員派遣事業について ②DVD・リーフレットについて ③就職フェア・リーフレットについて ④介護コンテストについて 2. その他	8名
委員会 (DVD・リーフレット チーム) (5回)	9月7日	県福祉センター	<協議事項> 1. DVD・リーフレット作成について 2. その他	5名
	10月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. 委託会社決定について 2. DVD作成スケジュールについて 3. DVD取材対象・取材先等について 4. その他	5名
	11月2日	県福祉センター	制作会社紹介 <協議事項> 1. DVD・リーフレット制作にあたって 2. 取材先・取材スケジュール等について 3. その他	12名
	12月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. DVD初稿プレビューの確認について 2. リーフレット初稿原稿の確認について 3. その他	9名
	12月21日	県福祉センター	<協議事項> 1. DVD第2稿プレビューの確認について 2. DVDパッケージ等の確認について 3. その他	8名
委員会 (就職フェア チーム) (2回)	9月11日	県福祉センター	<報告事項> 1. 老人福祉事業就職フェア IN 姫路について <協議事項> 1. 老人福祉事業就職フェア IN 阪神について 2. 老人福祉施設見学バスツアーIN 阪神について 3. その他	5名
	11月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 老人福祉事業就職フェア IN 阪神について 2. 老人福祉施設見学バスツアーIN 阪神について 3. 周知について	5名

イメージアップ推進員派遣	1月～3月	各小・中学校	介護の魅力を伝えるため、推進員を派遣 (阪神) 高木小学校、鳴尾中学校、瓦木中学校 (但馬) 関宮中学校、養父中学校、大屋中学校、 八鹿青溪中学校 (姫路) 林田中学校	8校
老人福祉事業就職フェア事前準備プログラム	6月9日	県福祉センター	1. 介護の現場の先輩からのプレゼンテーション 2. 模擬プレゼンテーション・選考会 3. 模擬プレゼンテーション 4. 選考結果並びに面談ブース抽選順確定	21名
			1. 面談ブース抽選会・事前準備ガイダンス 2. 事前準備ガイダンス 3. 面談ブース抽選会	52名
			施設見学バスツアー事前準備研修会 講義・演習 「施設見学バスツアー参画法人研修」 らしさ研修所 代表 門野友彦氏	28名
	1月20日	県福祉センター	1. 介護の現場の先輩からのプレゼンテーション 2. 模擬プレゼンテーション・選考会 3. プレゼンテーション・フィードバック 4. PCを使用して資料修正 5. 修正内容の共有 6. ブース抽選会抽選順決定	16名
			1. 面談ブース抽選会・事前準備ガイダンス 2. 事前準備ガイダンス 3. 面談ブース抽選会	16名
			施設見学バスツアー事前準備研修会 講義・演習 「施設見学バスツアー参画法人研修」 らしさ研修所 代表 門野友彦氏	13名
老人福祉事業就職フェア	7月4日	姫路商工会議所	就職面談ブース (38法人) プレゼンテーション (7法人) 就職ガイダンス らしさ研究所 代表 門野友彦氏	55名
	3月12日	あましんアルカイックホールオクト	就職面談ブース (40法人) 介護ロボット展示コーナー プレゼンテーション (7法人) 就職ガイダンス らしさ研究所 代表 門野友彦氏	17名
老人福祉施設見学バスツアー	7月18日	東播磨Aコース	西脇市、加西市、加古川市 3法人	4名
		東播磨Bコース	加古川市、明石市 3法人	3名
		姫路・西播磨Aコース	姫路市、宍粟市 3法人	7名
	7月20日	姫路・西播磨Bコース	赤穂市、姫路市 4法人	16名
	3月15日	西宮コース	西宮市 3法人	12名
	3月16日	宝塚・三田コース	宝塚市、三田市 3法人	10名
	3月17日	芦屋コース	芦屋市 3法人	16名

	3月18日	伊丹・川西コース	伊丹市、川西市 4法人	10名
介護業務イメージアップ啓発ツール作成	DVD : 1,000枚「介護の仕事ってスゴイ！」 リーフレット: 15万枚「介護の仕事ってスゴイ！」 配布先 : 県内中学校、県内教育委員会、市町老人所管課、会員事業所等			

⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケアできる介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方、地域包括ケアシステムについても、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、会員施設の現状分析として利用者の状況調査を実施した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
養護部会 (3回)	6月2日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成27年度事業計画について 2. 平成28年度予算対策について 3. その他	4名
	7月29日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成27年度事業計画について 2. 平成28年度予算要望について 3. その他	4名
	1月12日	県福祉センター	<報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 養護部会施設長研修会について 2. 平成28年度事業計画について 3. その他	3名
第1回 職員研修会	10月9日	県福祉センター	講義 『認知症を含む精神疾患を有する利用者への対応』 兵庫県北播磨県民局加東健康福祉事務所 長兼 健康福祉部参事(認知症対策担当) 柿木達也氏	68名
第2回 職員研修会	11月25日	県福祉センター	講義 『福祉に関わる職員に求められるもの』 兵庫県老人福祉事業協会 顧問 西井秀爾郎氏	43名

施設長 研修会	2月22日	県福祉センター	講義 『兵庫県内の養護老人ホームの動向』 ～特定施設入所者生活介護 (一般型と外部サービス利用型)、県助成金～ 兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課 介護基盤整班 主幹 藤本俊典氏 講義 『社会福祉法人制度改正における養護老人 ホームのあり方』 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンターリサーチグループ グループリーダー 千葉正展氏	35名
------------	-------	---------	--	-----

⑨ 軽費・ケアハウス部会

会員施設の現状と課題把握を目的に「軽費・ケアハウス運営・経営実態調査」についてアンケート調査を実施し、取りまとめ、情報提供した。その結果をふまえながら、「軽費・ケアハウスの今後の果たすべき役割、展望」をテーマに施設長研修会を開催した。職員研修会では、「高齢者施設でのレクリエーション」をテーマに実践を交えた研修会を開催した。

軽費老人ホーム事務費補助金の一般財源化に伴う予算確保について、引き続き県に予算要望を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
軽費・ ケアハウス 部会 (3回)	6月4日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成26年度事業報告について <協議事項> 1. 平成27年度事業スケジュールについて 2. 平成28年度予算要望について 3. 各種研修会・研究事業について 4. その他	6名
	8月5日	県福祉センター	<協議事項> 1. 職員研修会について 2. 平成28年度予算要望について 3. 実施取り組み事例集作成にあたっての現状調査について 4. 施設長研修会について 5. その他	4名
	12月10日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成28年度予算要望について 2. 職員研修会について <協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 実施取り組み事例集作成にあたっての現状調査について 3. 平成28年度事業計画について 4. その他	4名
職員 研修会	11月26日	県福祉センター	講義・演習 「高齢者施設でのレクリエーション」 (株)余暇問題研究所 代表取締役 山崎律子氏	34名

施設長 研修会	1月22日	県福祉センター	講演・演習 「働きやすい職場環境の整備 ～承認の技術を学び実践する～」 正田佐与承認マネジメント事務所 代表 正田佐与氏	16名
------------	-------	---------	--	-----

⑩ デイ部会

「通所介護における生活行為向上支援」をテーマに、巡回研修を通して実践された事業所の取組み報告と利用者のアセスメントの視点の持ち方やケア計画、家族、関係機関への連携を図ることの重要性について、職員研修会を開催した。

加えて、「リスクマネジメント」をテーマに職員研修会を、「介護現場における人材育成にむけての管理者の視点」について管理者研修会を開催した。

平成27年4月1日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を介護保険推進委員会と合同で行い、調査結果に基づき国等と意見交換・提言を行った。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
デイ部会 (3回)	8月19日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成26年度事業報告について <協議事項> 1. 部会運営について 2. 平成28年度予算要望について 3. 介護保険推進委員会調査事業について 4. 平成27年度事業スケジュールについて 5. 各種研修会について 6. その他	7名
	11月9日	県福祉センター	<報告事項> 1. 第1回職員研修会について <協議事項> 1. 第2回職員研修会について 2. 管理者会について 3. 管理者研修会について 4. その他	6名
	1月18日	県福祉センター	<協議事項> 1. 臨時管理者会について 2. 管理者研修会・第2回職員研修会について 3. 平成28年度事業計画について 4. その他	7名
職員 研修会 (2回)	8月25日	県福祉センター	講義「通所介護事業所における生活行為向上支援について」 ～地域包括ケアシステムについて生活行為向上支援の考え方 演習～ 甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏 巡回研修会事例報告① デイスーツセンターきらら 西本大輔氏 巡回研修会事例報告② デイスーツセンターさんすい 西田洋介氏 研修会総括 甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏	66名

	1月22日	県福祉センター	講義「デイサービスにおける、いまそこにあるリスク ～クレームや苦情に対応するため、 どこまでの説明が必要か～」 福祉リスクマネジメント研究所所長 びわこ学院大学 教授 鳥野猛氏	51名
管理者 研修会	1月18日	県福祉センター	講義「介護現場における人材育成にむけての 管理者の視点」 株式会社エイデル研究所経営支援部 部長 小林雄二郎氏	57名
臨時 管理者会	1月18日	県福祉センター	議案『平成27・28年度役員変更・就任について』	198名 (うち、出席：64名 委任状：134名)

2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

事業名	時期	配布先	内容	部数
かけはし	8月・12月 3月	会員事業所 関係団体等	かけはし91号～93号を発行し、会員施設並びに関 係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。	各 2,000部 92号号外 1,500部
サービス評価 事業報告書	年1回	会員事業所 関係団体等	自己評価支援を行った14施設と再評価2施設の客 観的な評価結果を報告書にまとめ、広く会員施設並 びに関係団体、一般に配布した。	800部
介護業務イメー ジアップDV D・パンフレッ トの作成・配布	随時	県内中学校 会員事業所 関係団体等	介護業務に対するイメージをアップするためのD VD・パンフレットを作成し、中学校等に配布した。	DVD 1,000枚 パンフ レット 15万枚
ホームページの 運用	随時	本会 ホームページ	会員事業所に介護保険情報等の各種情報をタイム リーに提供するとともに、広く県民にも本会の事業 内容、会員事業所情報等を公開した。	随時
特別養護 老人ホーム サービス評価 基準 ～パートⅢ～	随時	会員事業所	会員施設が「サービスの質の向上」、「利用者主体 のサービス提供」を進めていくことを支援するため、 提供しているサービス内容を自主点検・自己評価し、 改善方法を検討するなどサービス水準の向上に努め るため評価基準を作成し、一般に公開した。	増刷 500部

3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

事業名	実施日	提出先	事業内容	参加人数
国・県予算 対策事業 (要望書の提出)	10月26日	県庁	兵庫県に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成28年度予算に向け要望を行った。	7名
	10月5日	県議会	兵庫県議会に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成28年度予算に向け要望を行った。	7名
	7月13日	公明党県連	公明党県連に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成28年度予算に向け要望を行った。	1名
	9月15日	自由民主党県連	自由民主党県連に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成28年度予算に向け要望を行った。	2名
要望書に対する 回答会	2月19日	県庁	平成28年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。	7名
	3月18日	自由民主党県連	自由民主党県連より平成27年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。	2名
社会福祉法 改正並びに 介護報酬改定に 伴う会員事業所 の経営実態調査 分析結果に基づく 意見交換	12月14日	厚生労働省 関係国会議員	『社会福祉法改正並びに介護報酬改定に伴う会員事業所の経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 厚生労働副大臣 渡嘉敷奈緒美氏 厚生労働省老健局関係各課 古川俊治氏 自由民主党厚生労働部会長 田村憲久氏 前厚生労働大臣 関芳弘氏 衆議院議員 藤井比早之氏 谷公一氏 大串正樹氏 山田賢司氏 西村康稔氏 渡海紀三朗氏 参議院議員 末松信介氏 内閣総理大臣補佐官 衛藤晟一氏 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告	12名

4. その他の事業

① 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

事業名	実施日	場所	事業内容
表彰	6月25日	ホテル北野 プラザ六甲荘	10年勤続職員 161名 退任施設長：進藤龍善氏、大西弘文氏、邊見豊氏 山野剛氏、菅井隆氏 学識経験者の退任：峯本佳世子氏、津田耕一氏、栗原紀代美氏

② ブロック助成事業

各ブロックにおけるケアプラン等の研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。
(平成 27 年度ブロック助成事業報告書参照)

③ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。
(平成 27 年度青年部会運営助成事業報告書参照)

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日イベント	11月1日	神戸市産業振興センター	<p>1. 実践報告① 「軽度認知症高齢者の苦悩と葛藤 ～特養でその人らしくいきるとのこと～ 特別養護老人ホームこすもす倶楽部 介護職員 大前明子氏</p> <p>2. 実践報告② 「介護用リフト活用の実践における現状と課題 ～特別養護老人ホームいやさか苑の取り組みを 通して～」 特別養護老人ホームいやさか苑 施設長 田上優佳氏</p> <p>3. 実践報告③ 「なんであかんの？ ～収集行動への対応と取り組みについて～」 特別養護老人ホームたちばな苑 主任介護職員 清水将之氏 介護副主任 森下弘美氏</p> <p>4. 映画上映 「ペコロスの母に会いに行く」</p>	139名

④ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
近畿老人福祉施設研究協議会《兵庫・神戸大会》への参加	7月16日～17日	神戸ポートピアホテル	<p>【1日目】〔全体会〕 ＜情勢報告＞ 全国老人福祉施設協議会 副会長 瀬戸雅嗣氏 ＜記念講演1＞ 『野球界におけるリーダー論 ～野村・長嶋・星野に学ぶ～』 元プロ野球選手/スポーツコメンテーター 広澤克実氏</p> <p>＜記念講演2＞ 『高齢者を知る』～認知障害を持つ人の幸せについて 幾つかの道を考える～ 社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム ホーム長 橋本正明氏</p> <p>【2日目】〔分科会〕</p>	295名

<p>全国老人 福祉施設 研究会議 《山形会議》 への参加</p>	<p>10月6日 ～7日</p>	<p>山形ビッグウイング 他</p>	<p>【1日目】〔全体会〕 <基調報告> 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長 瀬戸雅嗣氏 <記念講演> プロサッカー指導者 佐々木則夫氏 <講演> 「福祉の魅力を発信する方法 ～本質は現場にある～」 NPO 法人 Ubdobe (ウブドベ) 代表理事 岡勇樹氏 【2日目】〔分科会〕</p>	<p>36名</p>
<p>全国老人 福祉施設大 会 《東京大会》 への参加</p>	<p>11月11日 ～13日</p>	<p>両国国技館 他</p>	<p>【1日目】〔開会式、全体会〕 <行政報告> 厚生労働省 <基調報告> 『介護保険制度改正と次期介護報酬改定に向けて』 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長 瀬戸雅嗣氏 <記念講演> 「財政学からの社会保障を構想する」 東京大学名誉教授 神野直彦氏 【2日目】〔分科会〕 【3日目】〔全体会〕 <シンポジウム> 「超高齢・人口急減社会…迫る都市医療・介護崩壊 ～課題先進国・日本の危機～」 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部 事務局次長 木下賢志氏 豊島区長 高野之夫氏 高知大学地域連携推進センター長 受田浩之氏 介護老人福祉施設みくらの里 施設長 川島優幸氏 東社協東京都高齢者福祉施設協議会総務委員長 社会福祉法人大三島育英会常務理事 特別養護老人ホーム博水の里施設長 社会福祉学博士 田中雅英氏 産経新聞社 論説委員 河合雅司氏</p>	<p>56名</p>

<p>近畿老人 福祉施設 協議会 施設長 研修会 への参加</p>	<p>2月18日 ～19日</p>	<p>ホテルアバローム 紀の国</p>	<p>【1日目】 ＜講演Ⅰ＞ 『今後の社会福祉法人制度の展望について』 和歌山県長寿社会課長 伊藤経人氏 ＜講演Ⅱ＞ 『今から10年後に備えた高齢者施設の課題 ～ここ数年の社会保障・福祉をめぐる裁判事例の 動向と労務管理を中心とした問題～』 びわこ学院大学教授 烏野猛氏 【2日目】 ＜講演Ⅲ＞ 『社会福祉法人改革と今後の特養の再構築について』 全国老施協 総務・組織委員会社会福祉法人 改革対策本部本部長 村上勝彦氏 ＜講演Ⅳ＞ 『心の豊かさを求めて』 前高野山真言宗管長・総本山金剛峰寺 第412世座主 松長有慶氏</p>	<p>20名</p>
<p>近畿老人 福祉施設 研究 協議会 実行委員会 (2回)</p>	<p>4月16日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p>＜協議事項＞ 1. 委員の変更について 2. 平成27年近畿老人福祉施設研究協議会 (兵庫・神戸大会)大会開催要項について 3. 来賓等(懇親会を含め)の対応について 4. 懇親会について 5. 広告協賛について 6. 各府県への要請 7. 応援体制について 8. 今後のスケジュール 9. その他</p>	<p>13名</p>
	<p>6月16日</p>	<p>神戸ポートピア ホテル</p>	<p>＜協議事項＞ 1. 各種現状報告と課題(参加者、分科会、 広告協賛、来賓、表彰、親睦会他) 2. 大会運営の決定 3. 今後のスケジュールについて 4. その他</p>	<p>13名</p>
<p>近畿老人 福祉施設 研究 協議会 研修部会 (3回)</p>	<p>4月14日</p>	<p>市立総合福祉 センター</p>	<p>＜協議事項＞ 1. 講師の決定について 2. 分科会について(コメンテーターの決定) 3. 分科会実践発表者の推薦要請等 4. その他</p>	<p>5名</p>
	<p>5月18日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p>＜協議事項＞ 1. 分科会について(コメンテーターの決定) 2. 分科会実践発表者の推薦要請等 3. 参加者の申込み状況について 4. その他</p>	<p>5名</p>
	<p>5月26日</p>	<p>市立総合福祉 センター</p>	<p>＜協議事項＞ 1. 分科会実践発表者の決定について 2. コメンテーター対応について 3. その他</p>	<p>1名</p>

近畿老人 福祉施設 研究 協議会 企画部会	4月16日	県福祉センター	<協議事項> 1. 協賛企業展示について 2. 養成学校等への対応 3. ユニホーム等の決定 4. その他	5名
-----------------------------------	-------	---------	---	----

⑤ 災害支援・義援金活動

ネパール大地震により被災した地域に対し、神戸新聞厚生事業団を通じて義援金を贈った。

事業名	時期	事業内容
義援金活動	平成27年7月7日	平成27年4月発生のネパール大地震へ義援金を贈った。 平成27年ネパール大地震兵庫県義援金募集委員会あて 50,000円

5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
第27回 総会	6月23日	ホテル北野 プラザ六甲荘	<報告事項> 平成26年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 <議案事項> 第1号議案平成26年度計算書類承認の件 第2号議案理事16名選任の件 第3号議案監事2名選任の件	出席会員数 245名 (内、委任状出席142名)
第28回 総会	3月23日	県福祉センター	<協議事項> 第1号議案平成27年度事業計画の一部変更(案) 第2号議案平成27年度第1次収支補正予算(案) 第3号議案平成28年度事業計画(案) 第4号議案平成28年度収支予算(案) 第5号議案理事1名選任の件(案)	出席会員数 237名 (内、委任状出席193名)
第1回 理事会	6月5日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成26年度事業報告承認の件 2. 平成26年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. その他 <報告事項> 1. 平成27年度部会・委員会構成・役割分担 2. 他団体の役割分担 3. 退会事業所	出席者 理事14名 監事2名
第2回 理事会	12月9日	ホテルクラウン パレス神戸	<協議事項> 1. 理事の退任について 2. 入会申込事業所 3. 社会福祉法改正並びに介護報酬改定の影響に関する調査結果について(要望) 4. その他	出席者 理事13名 監事2名

第3回 理事会	3月4日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成27年度収支補正予算(案) 3. 平成28年度事業計画(案) 4. 平成28年度収支予算(案) 5. 理事候補者の理事会推薦の件 6. 総会(案)の開催について 7. 県委託事業等について 8. 新規入会事業所 9. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 退会事業所 	出席者 理事13名 監事2名
監事監査	5月25日	県福祉センター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度事業報告について 2. 平成26年度決算について 3. 公益目的支出計画実施報告書について 	3名
第1回 正副会長 会議	4月16日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度部会・委員会構成・役割分担について 2. 他団体の役割分担について 3. 事業の進め方について 4. 総会協賛企業について 5. その他 	7名
第2回 正副会長 会議	5月21日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度事業報告 2. 平成26年度計算書類 3. 公益目的支出計画実施報告 4. 役員改選 5. 運営委員会・理事会・総会の開催 6. 表彰・感謝 7. 平成28年度兵庫県の予算に対する要望等(県社協) 8. その他 <p><報告・依頼事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 兵庫県表彰(功労者・高齢者特別賞) 2. 平成27年度兵庫県からの受託事業 3. 近老協(兵庫・神戸)大会への参加促進について 4. 神戸女子大からの調査協力依頼 	6名
第3回 正副会長 会議	7月9日	県福祉センター	<p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 予算要望 2. 社会福祉法等の一部改正に伴う社会福祉法人制度の改革におけるガイドライン策定向けての提言について 3. ひょうご介護サポーター(仮称)の養成事業の実施 4. その他 <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護業務イメージアップ作戦展開事業 2. 地域サポート型特養普及推進事業 3. 福祉・介護啓発事業 4. 介護職員等の終末期対応向上研修事業 	6名

			5. 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業	
第4回 正副会長 会議	8月6日	県職員会館	<協議事項> 1. 理事の辞任について 2. 平成27年度県への予算要望 3. 県社会福祉政策委員会調査研究助成事業 <報告・依頼事項> 1. 県委託事業について 2. 新規入会 3. 退会	県老協 6名 県庁2名
第5回 正副会長 会議	9月10日	県福祉センター	<協議事項> 1. 介護業務1日体験講座（ひょうご介護サポーター 研修）の実施 2. 兵庫県予算要望について 3. その他 <報告事項> 1. 県委託事業について	5名
第6回 正副会長 会議	10月8日	県福祉センター	<協議事項> 1. 退会事業所の件について 2. その他	4名
第7回 正副会長 会議	11月12日	県福祉センター	<協議事項> 1. 理事会・運営委員会の開催について 2. 国等への陳情について 3. 県委託事業について 4. 複合機・印刷機のリース契約満了に伴う新規新 機種導入について 5. その他	5名
第8回 正副会長 会議	12月3日	県福祉センター	<協議事項> 1. 理事会・運営委員会の開催について 2. 国等への陳情について 3. 複合機・印刷機のリース契約満了に伴う新規新 機種導入について 4. その他	5名
第9回 正副会長 会議	1月7日	県福祉センター	<協議事項> 1. 県依頼事項 2. 介護業務イメージアップ作戦展開事業について 3. その他 <報告・依頼事項> 1. 退会事業所 2. 複合機・印刷機のリース契約満了に伴う新規新 機種導入について 3. ネットヨタ神戸株式会社からの車椅子寄贈に ついて 4. かけはし号外について（国への要望）	6名

<p>第10回 正副会長 会議</p>	<p>2月19日</p>	<p>県民会館</p>	<p><協議事項> 1. 平成28年度県委託事業 2. 平成27年度事業計画の一部変更(案) 3. 平成27年度収支補正予算(案) 4. 平成28年度事業計画(案) 5. 平成28年度収支予算(案) 6. 運営委員会・理事会・総会(案) 7. 平成27年度県委託事業 8. 入会事業所 9. その他 <報告事項> 1. 退会事業所</p>	<p>6名</p>
<p>第1回 社会福祉法人制度改革 に向けての 提言検討会</p>	<p>8月6日</p>	<p>県職員会館</p>	<p><検討事項> 1. 検討項目(案) ・経営組織のガバナンスの強化 ・事業運営の透明性の向上 ・財務規律の強化 ・地域における公益的な取組みを実施する責務 ・行政の関与の在り方 ・その他 2. 調査項目 介護保険推進委員会で実施する会員調査 (9月目途)に依頼する項目を検討 3. 今後の進め方</p>	<p>県老協 9名 県庁2名 アドバイザー 1名</p>
<p>第2回 社会福祉法人制度改革 に向けての 提言検討会</p>	<p>9月10日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><検討事項> 1. 検討項目 (1) 社会福祉法人の財務運営について ① 余裕財産の明確化 ② 外部監査の活用 ③ 福祉サービス・地域公益活動への再投下 等 (2) 運営の透明性の確保について ① 財務諸表や現況報告書の公表 ② 役員報酬基準、役員区分ごとの報酬等総 額の公表 ③ 情報開示を担保する仕組み(ホームペー ジの活用)等 (3) 提言をまとめる上で欲しい会員等のデータ (資料1) 2. その他</p>	<p>県老協 10名 県庁2名 アドバイザー 3名</p>

<p>第3回 社会福祉法人 制度改革に 向けての提言 検討会</p>	<p>10月8日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><検討事項> 1. 検討項目 (1) 地域公益活動について ①地域公益活動の定義や範囲 ②社会福祉事業・公益事業の関係 ③再投下計画における地域公益活動と福祉サービスの充実との関係、位置づけ等 (2) 第1, 2回の検討会の検討内容について ①経営組織の在り方の見直し(評議員・評議員会、会計監査人等) ②運営の透明性の確保(役員報酬の公表、役員の親族・特別の利害関係を有する者との取引等) ③内部留保の明確化(内部留保金、再投下財産、事業継続に必要な財産の定義) ④指導監督の機能強化(所轄庁による指導監督と外部監査や会計監査人との重複)等 (3) 提言をまとめる上で欲しい会員等のデータ 2. その他</p>	<p>県老協 8名 県庁2名 アドバイザー 2名</p>
<p>第4回 社会福祉法人 制度改革に 向けての提言 検討会</p>	<p>11月12日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><検討事項> 1. 検討項目 (1) 社会福祉法人制度改革に向けての提言(素案)について 2. その他</p>	<p>県老協 8名 県庁2名 アドバイザー 2名</p>
<p>第5回 社会福祉法人 制度改革に 向けての提言 検討会</p>	<p>12月3日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><検討事項> 1. 検討項目 (1) 社会福祉法人制度改革に向けての提言(案)について 2. その他</p>	<p>県老協 8名 県庁2名 アドバイザー 2名</p>
<p>第1回 運営委員会</p>	<p>5月26日</p>	<p>県福祉センター</p>	<p><協議事項> 1. 平成26年度事業報告承認の件 2. 平成26年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 理事及び監事候補者の理事会推薦の件 5. 総会に提案する理事及び監事候補者の承認の件 6. 理事会・総会の議題の承認の件 7. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 8. 平成27年度部会・委員会構成・役割分担の承認の件 9. その他 <報告事項> 1. 他団体の役割分担 2. 退会事業所 3. 平成27年度兵庫県からの受託事業 4. 各部会・委員会報告・ブロック報告 5. その他</p>	<p>20名</p>

第2回 運営委員会	12月9日	ホテルクラウン パレス神戸	<協議事項> 1. 理事の退任について 2. 理事会の議題の承認の件 3. 入会申込事業所 4. 社会福祉法改正並びに介護報酬改定の影響に関する調査結果について（要望） 5. その他 <報告事業> 1. 退会事業所	22名
第3回 運営委員会	2月23日	県福祉センター	<協議事項> 1. 平成27年度事業計画の一部変更（案） 2. 平成27年度収支補正予算（案） 3. 平成28年度事業計画（案） 4. 平成28年度収支予算（案） 5. 理事候補者の理事会推薦の件 6. 理事会・総会（案）の開催について 7. 県委託事業等について 8. 新規入会事業所について 9. その他 <報告事項> 1. 退会事業所 2. 各部会・委員会報告・ブロック報告	20名

6. 受託事業等

① 地域サポート型特養普及推進事業（受託事業）

平成25年度よりスタートした「地域サポート型特養事業」の普及推進を目的に、LSAから地域サポート型特養へシフト移行を視野に入れながら、登録法人の実践報告を交えた報告会を開催し、専門相談会、研修会・交流会を開催した。

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
委員会 (2回)	5月20日	県福祉センター	<報告事項> 1. 平成26年度事業報告について 2. 受託事業「地域サポート型特養普及推進事業について」 <協議事項> 1. 平成27年度事業スケジュールについて ①委員会開催について ②専門相談会について ③研修会について ④地域サポート型特養普及推進事業報告会について ⑤地域サポート型特養普及推進事業連絡会について 2. 平成28年度予算要望について 3. LSA連絡会から 4. その他	7名

	8月24日	県福祉センター	<報告事項> 1. 地域サポート型特養普及推進事業情報交換会について 2. 地域サポート型特養普及推進事業報告会 <協議事項> 1. 平成28年度予算要望について 2. 専門相談会について 3. 研修会について 4. 情報交換会について 5. その他	7名
--	-------	---------	---	----

専門相談会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
専門相談会 (4回)	9月14日	県福祉センター	「認知症の方をサポートする者として 大切にしたいこと」 特定非営利活動法人 認知症の人とみんなのサポートセンター 代表 沖田裕子氏	46名
	12月14日	県福祉センター	「相談援助に活かす 精神疾患の基礎知識」 武庫川女子大学文学部 心理・社会福祉学科 教授 大西次郎氏	36名
	3月8日	県福祉センター	「日常場面で実践する 対人援助スーパービジョン ～人材育成と人材活用のために～」 元梅花女子大学 准教授 植田寿之氏	30名
	3月15日	県福祉センター	「日常場面で実践する 対人援助スーパービジョン ～人材育成と人材活用のために～」 元梅花女子大学 准教授 植田寿之氏	31名

研修会・交流会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
研修会 (2回)	10月22日	県福祉センター	講演「希望への苦悩～一人は人によってのみ救う事ができる～」 NPO法人よろず相談室 理事長 牧秀一氏 実践報告「復興住宅のLSAから地域サポート型特養 の兵庫式LSAへ伝えたい役割と これからについて」 社会福祉法人きらくえんあしや喜楽苑 LSA 増原統氏	43名
	2月26日	県福祉センター	講演「治さなくて良い認知症～薬より張り合いを～」 日本医科大学 精神医学教室 講師 上田諭氏	44名

報告会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
報告会 (1回)	8月3日	神戸市教育会館	行政説明「地域における高齢者等の在宅生活支援について」 兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢対策課 地域包括ケア推進班 兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課 介護基盤整備班 事例報告「地域サポート型特養事業について」 特別養護老人ホームかるべの郷さざんか 秋山悦子氏 特別養護老人ホーム宝塚あいわ苑 坂本大地氏 基調講演「地域包括ケアシステムの現状と課題」 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部 部長 川越雅弘氏	100名

情報交換会

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
情報交換会 (2回)	7月13日	兵庫共済会館	「地域サポート型特養事業推進にかかる現状と課題」 グループワーク・まとめ・発表・総括	46名
	2月26日	県福祉センター	「地域サポート型特養事業推進にかかる現状と課題」 個人ワーク・アドバイス・まとめ・発表	30名

④ 福祉・介護啓発事業（受託事業）

11月11日「介護の日」に合わせて、広く県民の方に、介護の素晴らしさを知っていただくことで、福祉・介護サービスの意義の理解や関心を一層深めていただくことで、結果的に福祉人材の確保へつながることを目的に、「認知症ケア」をテーマに、介護老人福祉施設の実践報告並びに映画上映で公開シンポジウムを開催した。

[以下再掲]

事業名	実施日	場 所	事 業 内 容	参加人数
介護の日イベント	11月1日	神戸市産業振興センター	1. 実践報告① 「軽度認知症高齢者の苦悩と葛藤 ～特養でその人らしくいきるとのこと～ 特別養護老人ホームこすもす倶楽部 介護職員 大前明子氏 2. 実践報告② 「介護用リフト活用の実践における現状と課題 ～特別養護老人ホームいやさか苑の取り組みを 通して～ 特別養護老人ホームいやさか苑 施設長 田上優佳氏 3. 実践報告③ 「なんであかんの？ ～収集行動への対応と取り組みについて～ 特別養護老人ホームたちばな苑 主任介護職員 清水将之氏 介護副主任 森下弘美氏 4. 映画上映 「ペコロスの母に会いに行く」	139名

⑤ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

介護技術講習会の開催（再委託）	97事業所 181回 4,314人
-----------------	-------------------

⑥ 認知症予防教室の開催（受託事業）

今後認知症高齢者の増加が見込まれていることから、県では認知症予防キャンペーンを展開している。その一環として、本会会員事業所で、利用者家族・地域住民等県民を対象として、認知症予防、早期発見、早期受診につなげるため予防教室を開催した。

認知症予防教室の開催（再委託）	52事業所 52回 1,509人
-----------------	------------------

⑦ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホームでの就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修の受講）を支援するとともに、資格取得した高齢者等の短時間雇用を行う介護保険施設を支援する事業を実施した。

コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業のPR、事業（就労）希望者と施設とのマッチング、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

資格取得支援	18 事業所 152 人
短時間雇用支援	31 事業所 43 人

⑧ 介護職員等の終末期対応向上研修事業（補助事業）

介護職員等を対象とした終末期の方への対応力向上を目的とする研修等を開催した。

また、終末期ケアに対しての本人及び家族の心構え等をテーマに県民を対象とした普及フォーラムを開催した。

介護職員等終末期ケア対応向上研修会	3 回
終末期ケア普及フォーラム	1 回

⑨ 介護業務イメージアップ作戦展開事業（受託事業）

介護職員の確保が困難な中、将来の担い手となる中学生・高校生・大学生やその保護者・教員に向けて介護業務の魅力を発信するとともに、未就労者に対して介護業界への参入促進を図るため、就職フェア等により介護業務のイメージアップに資する事業を実施し、長期的な視点での介護人材確保対策を推進した。

- ・介護人材確保推進委員会 8 回
- ・委員会（DVD・リーフレットチーム） 5 回
- ・委員会（就職フェアチーム） 2 回
- ・イメージアップ推進員派遣 8 校
- ・老人福祉事業就職フェア事前準備プログラム 2 回

老人福祉事業	7 月 4 日	姫路商工会議所	55 名
就職フェア	3 月 12 日	あましんアルカイックホールオクト	17 名

老人福祉施設見学 バスツアー	7 月 18 日	東播磨 A コース	4 名
		東播磨 B コース	3 名
		姫路・西播磨 A コース	7 名
	7 月 20 日	姫路・西播磨 B コース	16 名
	3 月 15 日	西宮コース	12 名
	3 月 16 日	宝塚・三田コース	10 名
	3 月 17 日	芦屋コース	16 名
	3 月 18 日	伊丹・川西コース	10 名

介護業務 イメージアップ 啓発ツール作成	DVD : 1,000枚「介護の仕事ってスゴイ！」 リーフレット：15万枚「介護の仕事ってスゴイ！」 配布先 : 県内中学校、県内教育委員会、市町老人所管課、 会員事業所等
----------------------------	---

⑩ ひょうご介護サポーター養成研修事業（補助事業）

特別養護老人ホームにおいて介護職員の確保が困難な状況を踏まえ、中高年齢層、子育てを一段落した女性、離職者等を対象に、特別養護老人ホームにおける実際の業務を1日体験する機会を提供することにより、介護現場を知る機会を提供した。

介護業務1日体験	18事業所 139人
----------	------------